



今見たい！和製スター・ウォーズ！？深作欣二監督によるスペース・ファンタジー 『宇宙からのメッセージ（HDリマスター版）』

12/11（日）25：30-27：25 [再放送]12/17（土）8：30-10：25 ほか

CS放送ファミリー劇場（株式会社ファミリー劇場 東京都港区赤坂4-8-10／代表取締役社長 服部洋之）は、石ノ森章太郎が原案を担当、深作欣二が監督し1978年に公開された映画『宇宙からのメッセージ』を12/11（日）25：30より、HDリマスター版で放送します。『ローグ・ワン／スター・ウォーズ・ストーリー』の公開を12月16日（金）にひかえたこの時期に、かつて『スター・ウォーズ』『未知との遭遇』などの世界的SF映画ブームに挑戦すべく10億円もの巨額を投じて制作された日本映画を再発見してみたいかがでしょうか？

『宇宙からのメッセージ（HDリマスター版）』

12/11（日）25：30-27：25 [再放送] 12/17（土）8：30-10：25、25（日）15：50-17：45

石ノ森章太郎×深作欣二！製作費10億のSF超大作映画！！

原案に「サイボーグ009」などSF漫画の第一人者、石ノ森章太郎。監督に「仁義なき戦い」「柳生一族の陰謀」の深作欣二を起用し、「スター・ウォーズ」「未知との遭遇」など、当時の世界的なSF映画ブームに挑戦すべく、10億円の巨費を投じた国際的レベルの超大型スペース・ファンタジー。深作監督自身、「時代劇もSFも壮大なロマネスクだから思いきって多彩な広がりをもった映画を作りたい」と、制作する5、6年前から撮る機会をうかがっていた意欲作。キャストにはテレビ「コンバット」でおなじみのビック・モローを迎え、志穂美悦子、真田広之、そして千葉真一、その他豪華メンバーが、宇宙せましと大活躍！日本初の、そして日本のオリジナリティに富んだ、宇宙空間にくりひろげられる、限りなき夢とロマンの物語！



©東映・東北新社

【原案】石ノ森章太郎、野田昌宏、松田寛夫、深作欣二 【監督】深作欣二 【脚本】松田寛夫（1978公開作品）

出演：ビック・モロー、フィリップ・カズノフ、ペギー・リー・ブレナン、真田広之、岡部正純、清水イサム、小林稔侍、林 彰太郎、曾根晴美、中田博久、成瀬 正、丹波哲郎、天本英世、三谷 昇、ウィリアム・ロス、サンダー杉山、ジェリー伊藤、織本順吉、成田三樹夫、佐藤 允、志穂美悦子、千葉真一 ほか

太陽系から200万光年の彼方にある惑星ジルーシアは平和な星であったが、今は宇宙の侵略者ガバナス人の大要塞となってしまう、ジルーシア人は壊滅の危機にさらされていた。長老キドは、この危機を救おうと、奇蹟の願いを込めて、8つの「リアベの実」を太陽系連邦に向けて放つと共に、孫娘の美少女エメラリダを、戦士ワロッコを従え、使者として送り、8人の勇者を連れて帰るように命じた。遙かなる宇宙からのメッセージにこたえて8人の勇者が立ちあがる。

【製作トリビア】

- ① 宇宙帆船エメラリダ号は、京都・宇治の平等院裏に巨大実物セットが作られた。全長40m、製作費2,200万円、延べ1,100人が1か月がかりで完成させた。
- ② ガバナス大要塞の指令室は当時、東映京都撮影所最大の第一ステージ（約300坪）に巨大実物セットが約2,400万円をかけて作られた。※1978年公開当時の大卒初任給は約10万円。

作品詳細はこちら⇒ <http://www.fami-geki.com/hihoukan/>

未知たりて？ファミリー劇場

【ファミリー劇場】私たちは、ふだんの毎日に未知の興奮を届けたい。我を忘れて熱狂したり、愛してやまないものを仲間と語る歓びを届けたい。AKB48、オカルト、声優、コスプレ、ドラマ、アニメ、特撮・・・さあ、心が乾いたら、スイッチオン。あなたを、未知の楽しさで満たすファミリー劇場です。全国のケーブルテレビ局、スカパー！（293ch）、スカパー！プレミアムサービス（660ch）、ブロードバンドTVでご覧いただけます。現在約790万世帯で視聴可能です。

■読者お問い合わせ先■

ファミリー劇場<http://www.fami-geki.com> カスタマーセンターTEL:045-330-2177（受付時間：平日9:30～18:30 ※祝日除く）

■本リリースに関するお問い合わせ先■（株）東北新社 デジタルメディア事業部 編成企画部 プロモーション 担当：中澤[nakazawa-m@tfc.co.jp]、久保 千107-8460 東京都港区赤坂4-8-10 TEL:03-5414-0305 FAX:03-5414-0433